

## 令和4年度 美濃・手すき和紙体験講座 募集要項

目的 美濃市は 1300 年の伝統を受け継ぐ美濃和紙の産地として、国内外に知られています。その美濃和紙作りの基礎知識と抄紙技術を伝承して、美濃和紙愛好者の拡大と産地 PR を図るため、次の通り短期（5 日間）の手すき和紙体験講座を開催します。

期間 ① 5月講座 5月26日（木）～5月30日（月）  
② 7月講座 7月 7日（木）～7月11日（月）  
③ 9月講座 9月 8日（木）～9月12日（月）

※申込み状況により開催しない場合、また都合により日程を変更する場合があります

場所 美濃和紙の里会館（美濃市蕨生1851番地3）ほか

対象 18歳以上（高校生を除く）、性別、国籍は問いません。

※外国人の場合は日本語が理解できる、または専属の通訳をつけること

内容 手すき和紙の基礎知識と抄紙技術を学びます。詳細は別紙カリキュラム参照

講師 美濃和紙の里会館職員ほか

受講料 2万円

定員 各回2～4名（定員に満たない場合は開催しません）

（

申し込み 所定の申込用紙（受講申込書、受講希望理由書）、履歴書に、写真添付および必要事項を記入の上、美濃和紙の里会館へ郵送してください。（必着、電子メール不可）

締め切り ①5月講座：4月28日（木）

②7月講座：6月20日（月）

③9月講座：8月19日（金）

その他 ・受講に必要なもの／受講料、作業がしやすい服装、長靴、タオル、昼食、筆記用具など

・交通手段について／当館は公共交通機関での移動はかなり困難な場所にあります。自家用車などの交通手段をご用意いただくことをお勧めします。

・宿泊について／当館から10km ほどにある美濃市街地周辺（市役所・美濃市駅周辺）に宿泊施設があります。美濃市観光協会HPをご覧ください

◆ゲストハウス笑び <http://m-warabi.com> ◆（当館まで自転車を通える距離にあります）

一泊／3,500円～ 電話：0575-37-5339 E-mail：info@m-warabi.com

＜お問い合わせ＞ 美濃和紙の里会館 担当：川島  
〒501-3788 岐阜県美濃市蕨生1851番地3  
電話／0575-34-8111 Fax／0575-34-8280

# 美濃・手すき和紙体験講座カリキュラム

(5日間コース)

- 1日目
- ・オリエンテーション  
自己紹介、カリキュラムの説明など
  - ・和紙の基礎講座(座学)・館内見学  
美濃和紙の歴史、製造工程を学習します
  - ・紙すきの準備  
用具の取り扱い方、紙すきの方法を学習します
  - ・紙すき実習(美濃判)  
実際に紙すきを行います
- 2日目
- ・原料処理について  
楮の水揚げ、煮熟、ちり取りの方法を学習、実習します
  - ・紙すき実習(美濃判)
  - ・乾燥実習(美濃判)  
漉きあげた美濃判を乾燥機で乾燥させます
  - ・ちり取り実習  
楮の黒皮などのちりを取り除きます。
- 3日目
- ・ちり取り実習
  - ・叩解実習  
ちり取りを終えた原料を叩解し細かくほぐします。
  - ・紙すき実習(大判)  
大判の紙すき実習を行います。化粧水、縦揺り、横揺り、払い水といった美濃和紙伝統の流し漉きの技法を学びます。
- 4日目
- ・紙すき実習(大判)、乾燥実習(大判)
- 5日目
- ・紙すき実習(大判)、乾燥実習(大判)
  - ・紙の選別  
紙を透かして破損、傷、不純物の有無、厚薄などの選別方法を学習します

# 美濃・手すき和紙体験講座 受講申込書

令和 年 月 日

美濃市長 武藤 鉄弘 様

住 所 〒 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

電 話 \_\_\_\_\_ 携帯電話 \_\_\_\_\_

E - m a i l (※必須) \_\_\_\_\_

職 業 \_\_\_\_\_

美濃和紙の里会館までの交通機関

自家用車 その他 ( )

美濃手すき和紙体験講座を受講したいので、下記の通り申し込みます。

記

1. 受講希望月 第1希望： \_\_\_\_\_月 第2希望： \_\_\_\_\_月

2. 受講希望理由 別紙のとおり

注意事項

受講希望年月日は令和4年5月・7月・9月のいずれかを記入してください。

写真添付

